

平成28年度行政評価シート【個表】

平成 28 年 6 月 30 日

評価対象事業	評価者	環境保全課長	丸山剛
環境-19 美化運動事業	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	環境保全課
	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	生活環境	施策の方針
			まちの美化

1 事業の目的

対象	市民等
意図	まちの美化を進め、良好な生活環境を保全向上させるため。
効果	落書きや、吸い殻などの散乱ごみがない美しいまちの形成が推進される。

2 平成27年度に実施した事業の概要

ごみの散乱をされない環境づくりの施策を実施した。 路上喫煙禁止区域の巡回指導を行い、屋外の公共の場所での喫煙の防止対策を実施した。 市民団体とともに市内一斉清掃を年2回実施した。 まち美化統一クリーンデー実施組織への奨励金の交付、まち美化推進協議会の開催、まち美化推進員によるキャンペーンを実施した。 市民団体との協働により落書き防止の啓発活動、落書きの消去活動、通報、パトロール活動を実施した。
--

3 事業費等基礎データ

データ区分	26年度決算		27年度決算		データ区分	28年度当初予算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数		人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	177,464人	80,368世帯	177,243人	80,676世帯	176,869人	80,928世帯		・各年3月31日 (住民基本台帳)
事業の対象者数								
事業の対称者数								
運営資源状況	決算値(千円)	9,804	4,807	当初予算(千円)	6,930			
	国県支出金			国県支出金				
	地方債			地方債				
	その他			その他				
	一般財源	9,804	4,807	一般財源	6,930			
事業経費運営	人員配置数	3.0	2.5	人員配置数	2.5			
	人件費(千円)	22,327	19,077	人件費(千円)	19,065			
	総事業費(千円)	32,131	23,884	総事業費(千円)	25,995			
	市民1人当りの経費(円)	181	135	市民1人当りの経費(円)	147			
	対象者1人当りの経費(円)			対象者1人当りの経費(円)				

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有 効 性	事業の成果は得られているか	3. 十分な成果が出ている
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	○-2. 既に市民等と協働して適切に事業を実施している 協働実施済の場合のパートナー キープ鎌倉クリーン推進会議

事業内容の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> その他	見直しの内容 本事業は「環境18 環境美化事業」統合・拡充し、あわせて事業名称を「まちの美化推進事業」に変更する。
	環境18 環境美化 事業へ統合		
予算規模の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	路上喫煙禁止区域について引き続き広く多くの方に知っていただくために周知を行う必要がある。 また、落書きについては関係団体との協力関係を強化していくとともに、迅速な消去作業等の対応を行うため事業の維持継続が求められる。

総評(評価に対する考え方、根拠等)	引き続き、ごみのポイ捨てや落書き防止等の美化活動をまち美化推進員や市民、活動団体とともにを行い、環境美化の取り組みを推進する。路上喫煙禁止区域の巡回指導を行い、観光客を含む喫煙マナーの向上と散乱ごみのないまちづくりを推進に取り組む。
-------------------	--

平成27年度事業実施にあたっての課題(前年度未解決の事項を含む)	路上喫煙やごみのポイ捨て禁止の周知・啓発活動により、散乱ごみの減少が図られてきているが、引き続き路上喫煙禁止区域内の巡回を行うとともに、市民や活動団体と協働して、落書き防止やまち美化活動の取り組みを進めていく必要がある。	
課題解決のために行った平成27年度の取組	ごみのポイ捨てや落書き防止等の美化活動をまち美化推進員や市民、活動団体とともにを行い、環境美化の取り組みを推進した。路上喫煙禁止区域の巡回指導を行い、観光客を含む喫煙マナーの向上と散乱ごみのないまちづくりを推進に取り組んだ。	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	路上喫煙禁止区域がほぼ重なる放置自転車監視業務と事業統合を図り、巡回業務を効率化するとともに、引き続き、路上喫煙禁止の周知・啓発を図る美化運動を市民とともにを行い、まちの美化の活動が効率的、効果的に実施できる体制の整備を進めていく。	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項										
団体名	鎌倉市									
他市実績										
比較事項										
団体名	鎌倉市									
他市実績										
比較事項										
団体名	鎌倉市									
他市実績										
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方										

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	落書きの消去率	単位	%	指標の傾向	⇒	備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
落書きの消去率の向上が、新たな落書き発生の抑止力となるため。	目標値	98.0	98.0	99.0	99.0	100.0	100.0
	実績値	100.0	99.2				
	達成率	102.0%	101.2%				
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方							

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---